

報道機関 各位

2022年10月6日

住友不動産株式会社
羽田エアポート都市開発株式会社
住友不動産商業マネジメント株式会社
住友不動産ヴィラフォンテーヌ株式会社

羽田空港第3ターミナル（国際線）直結のオールインワン・ホテル 『羽田エアポートガーデン』始動

日本最大※1,717室のエアポートホテル誕生

住友不動産株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：仁島 浩順）及び関連3社（100%子会社）は、新型コロナウイルス感染症の影響で開業延期をしておりました、羽田空港第3ターミナル直結の複合開発プロジェクト『羽田エアポートガーデン』を、2023年1月に全面開業することを決定いたしました。

なお、先行して施設中核『住友不動産 ホテル ヴィラフォンテーヌ プレミア羽田空港・グランド羽田空港』の一般宿泊を2022年12月21日（水）より開始いたしますので、お知らせいたします。

本施設は、羽田空港の24時間国際拠点空港化に伴い求められる多様なニーズに対応するため、世界のハブ空港にふさわしいホスピタリティと機能性を兼ね備えた「全1,717室のエアポートホテル（プレミア・グランドの2つのブランド）」を核に、国際交流機能強化のための「MICE対応のイベントホール・会議室」、富士山・飛行機を望む「展望天然温泉」、地方都市や観光地など「日本各地と結ぶ全天候型バスターミナル」、日本文化を感じられる銘産品や旅行グッズ等を扱う物販店舗、ホテル内レストランからフードコートまで「約90店舗の多彩なラインナップの商業施設」を備えた複合開発プロジェクトとなります。

※日本国内のエアポートホテルとして、同一建物内にある客室数は日本最大です。（2022年9月 株式会社JTB総合研究所調べ）



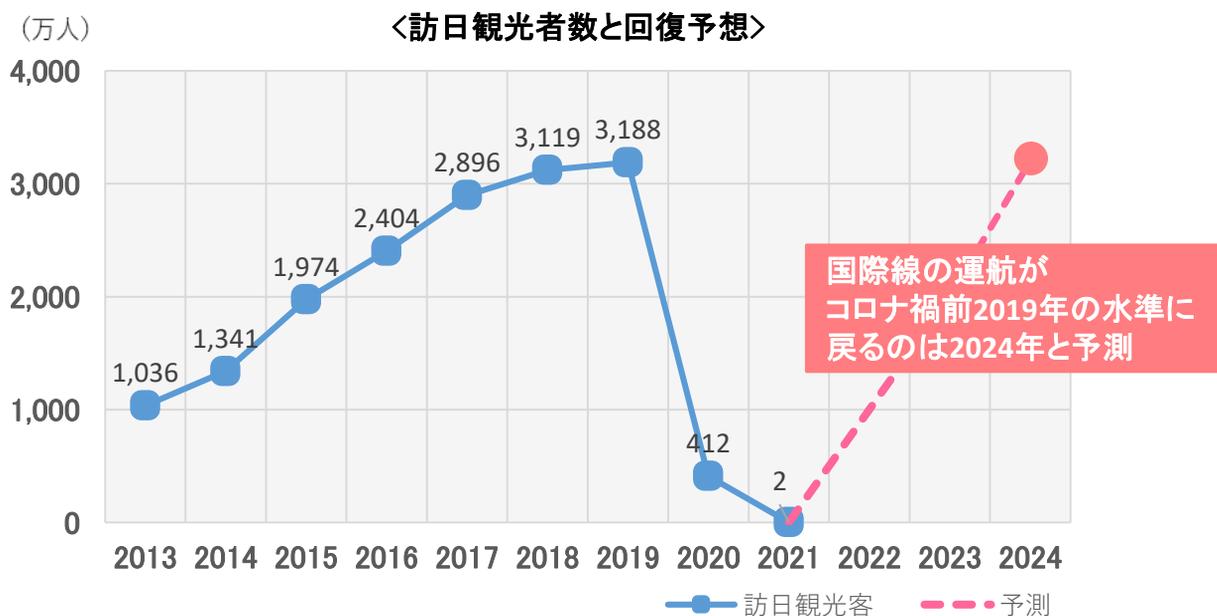
イメージ図

< 本件に関する報道関係者お問い合わせ先 >
住友不動産株式会社 広報室 鈴木 TEL:03-3346-1042

「再活性」する、日本観光。「再始動」する、羽田空港。

本施設は当初、2020年4月開業に向けて準備を進めておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発令を受けて開業延期を余儀なくされました。世界中で蔓延した新型コロナウイルス感染症は人々の行動と移動を制限し、訪日観光や航空需要は大幅に落ち込みました。

しかし現在、一部の国・地域を除き、世界的に出入国制限の緩和の動きが加速しています。日本でも、水際対策の入国者数制限が段階的に緩和され、条件付きではあるものの外国人旅行者の受入れが再開されています。長期間に及んだ行動制限の反動から旅行に対する機運は高まっており、コロナ以前に計画されていたインバウンド増加路線への早期復帰が期待されます。



出典：観光庁 | 訪日外国人旅行者数・出国日本人数 https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/in_out.html

出典：国連世界観光機関 (UNWTO) 報道発表資料 <https://www.unwto.org/news/tourist-numbers-down-83-but-confidence-slowly-rising>

◆アフターコロナでこそ、再評価される世界一清潔な羽田空港

〈World Airport Awards 2022〉

「World's Best Airports」: 総合評価部門

順位	空港	国・地域
1	ドーハ・ハマド空港	カタール
2	羽田空港	日本
3	シンガポール・チャンギ空港	シンガポール
4	成田空港	日本
5	ソウル仁川空港	韓国
6	パリ・シャルル・ド・ゴール空港	フランス
7	ミュンヘン空港	ドイツ
8	イスタンブール空港	トルコ
9	チューリッヒ空港	スイス
10	関西空港	日本
11	ヘルシンキ・ヴァンター空港	フィンランド
12	中部国際空港	日本
13	ロンドン・ヒースロー空港	英国
14	ドバイ・インターナショナル空港	ドバイ
15	アムステルダム・スキポール空港	オランダ
16	マドリード・バラハス空港	スペイン
17	コペンハーゲン空港	デンマーク
18	広州白雲空港	中国
19	ウィーン国際空港	オーストリア
20	香港国際空港	中国

出展：SKYTRAX社ホームページより
<https://www.worldairportawards.com/the-worlds-top-10-airports-of-2022/>

英国のSKYTRAX社が実施する2022年国際空港評価において、羽田空港は「Best Airports in Asia」部門で2年連続第1位、空港の総合評価である「World's Best Airports」部門においては、4年連続で世界第2位を獲得。また、「World's Cleanest Airports」部門では、空港内の清潔さや快適などが評価され、7年連続の世界第1位となりました。

こうした高い評価を得ている空港施設に連結する当施設は、ご利用いただくお客様の安全を第一に、新たな機能と新たな体験をご提供できるよう、日本のおもてなしの心で、施設・サービスを提供してまいります。

※「WORLD AIRPORT AWARDS 2022」とは2021年の1年間の世界100以上の国・地域、世界550の空港を含む顧客調査。今回の調査では、コロナ禍以前の顧客体験を含んでおり、実際の旅客数を考慮し分析しています。

日本の玄関口にふさわしい、羽田空港直結“オールインワン・ホテル”



日本の魅力を世界に発信する複合開発プロジェクト『羽田エアポートガーデン』は、「おもてなし(Hospitality)」、「交流・賑わい(Community)」、「利便性(Convenience)」の機能を兼ね備えた“オールインワン・ホテル”です。

コロナ禍の2年間に日本人の日本文化に対する関心の高まりや再評価が進んでいることから、世界に発信する施設であることのみならず、国内の方々にもご評価いただける施設を目指してまいります。

おもてなし・利便性

- ・ラグジュアリー160室、ハイグレード1,557室の日本最大1,717室の空港直結エアポートホテル
- ・富士山・飛行機を望む約2,000㎡の空港直結の展望天然温泉
- ・空港利用者のニーズに多言語で対応するおもてなしセンター
- ・約280席の大型レストランからフードコートまで、多彩な約30店舗、約1,600席のレストラン
- ・日本の文化・技術を感じられる逸品にも出会える約60店舗のショッピングゾーン

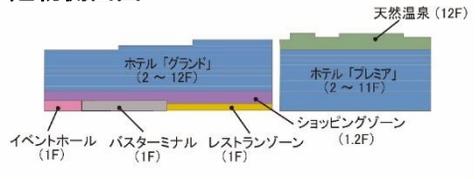
賑わい・交流

- ・羽田空港最大、約2,400㎡のMICE対応のイベントホール、会議室
- ・約1,000㎡・天井高13mの2層吹き抜けの大空間、様々なイベントに対応するグランドホワイエ
- ・日本の文化を発信する37カ所のデジタルサイネージ

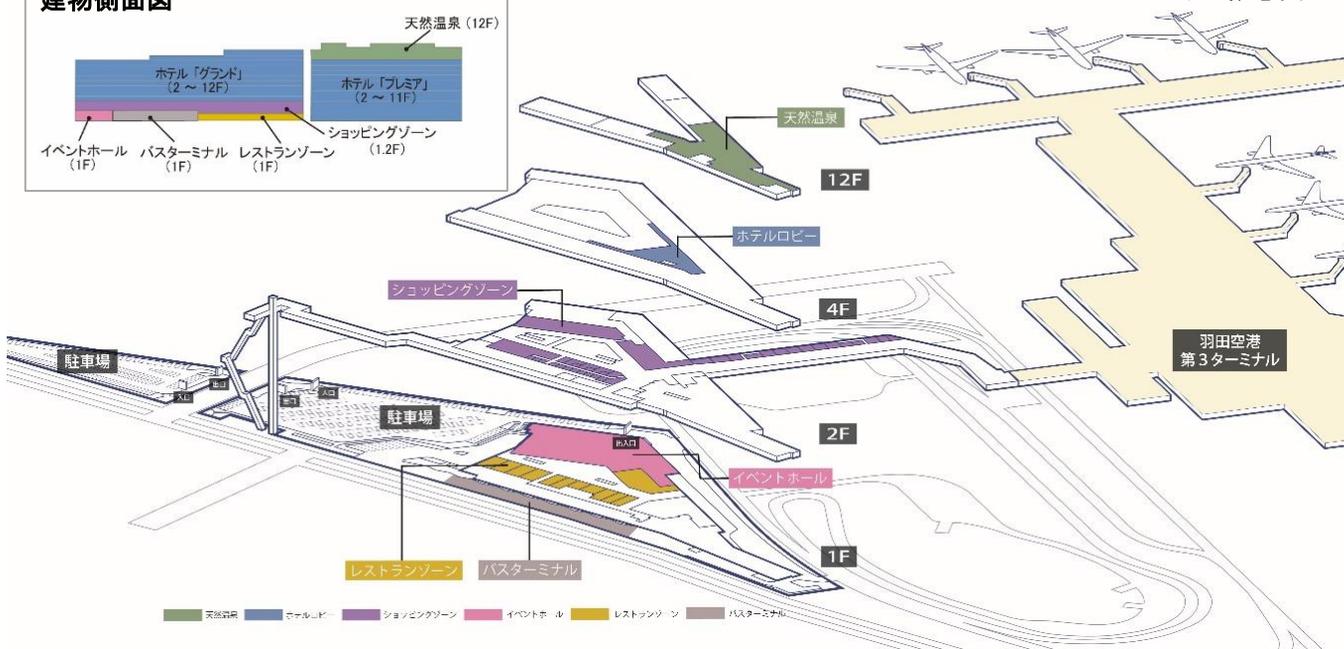
交通利便

- ・京浜急行空港線・東京モノレール「羽田空港第3ターミナル」駅より徒歩1分
- ・羽田と日本各地をダイレクトに繋ぐ、全天候型バスターミナル
- ・予約可能な約450台超の駐車場

建物側面図



フロアマップ概念図



「羽田エアポートガーデン」施設概要

『羽田エアポートガーデン』は、羽田空港第3ターミナルに直結する立地ポテンシャルを最大限生かし、“国際線旅客等の利便性向上”と“国際交流都市観光に資する賑わいの創出”を併せ持つ新拠点形成を図ることで、日本の玄関口・羽田空港をさらに進化発展させる役割を担ってまいります。

また、本施設は空港のみならず、羽田イノベーションシティ(HANEDA INNOVATION CITY)や多摩川対岸のキングスカイフロントとの連携により、世界最先端のビジネスエリアへの成長と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

施設名	用途	概要
住友不動産 ホテル ヴィラフォンテーヌプレミア 羽田空港 2022年12月開業(予定)	ホテル	全160室、33㎡～173㎡まで全6タイプ。全室リバービューの開放的な眺望、選り抜かれたこだわりの設えに囲まれるゆとりある客室をご提供するラグジュアリーホテル。
住友不動産 ホテル ヴィラフォンテーヌグランド 羽田空港 2022年12月開業(予定)	ホテル	全1,557室、18㎡から42㎡までの全12タイプ。ダブル・ツイン・和洋室・レディースルーム等、1～4名まで対応可能なハイグレードホテル。
泉天空の湯 羽田空港 2022年12月開業(予定)	温泉	空港直結の展望天然温泉。24時間営業でホテル宿泊者はもちろん、空港利用者も利用可能。飛行機や富士山を眺めながら楽しめる展望露天風呂をはじめ、4種の内湯やサウナ・岩盤浴などが楽しめる。
ベルサール羽田空港 2022年12月開業(予定)	ホール・会議室	約1,000名まで収容可能な大型イベントホールから会議室・バンケット(10室)で、国際会議や学会、催事など空港直結MICE会場としてご利用可能。
住友不動産 ショッピングシティ 羽田エアポートガーデン 2023年1月開業(予定)	商業施設	日本文化を感じられる銘産品の数々から服飾・雑貨等、旅行グッズやお土産に便利な全60店舗。そしてホテル内レストランからフードコートまで多彩なニーズに対応する全30店舗の飲食店をご用意。
羽田エアポートガーデン バスターミナル 2023年1月開業(予定)	バスターミナル	羽田空港と日本各地を結び、アクセスを向上させる機能を担う全天候型のバスターミナル。



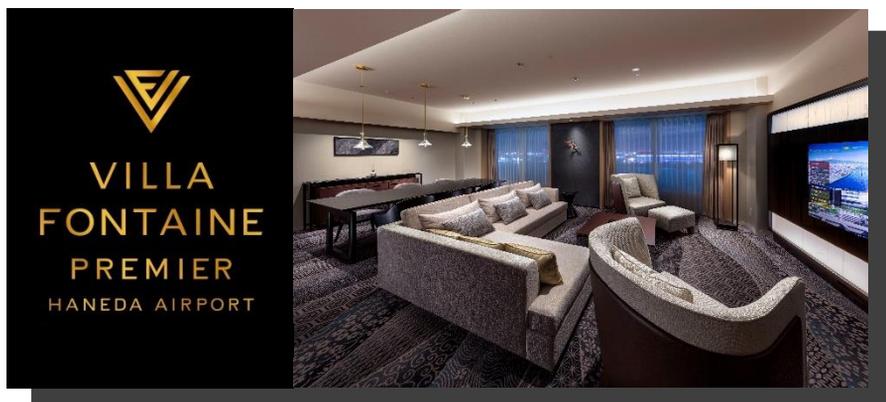
日本最大1,717室の空港直結エアポートホテル

世界のハブ空港にふさわしく、世界各地・日本各地から集うビジネス客や観光客から選ばれるホスピタリティと機能が充実した2つのホテル。

◆「住友不動産 ホテル ヴィラフォンテーヌ プレミア 羽田空港」

ラグジュアリーホテル全6タイプ 160室

空港におけるフルサービスのラグジュアリーホテルの客室数は少なく、羽田空港の24時間国際拠点空港化に伴い、新たなラグジュアリーホテルブランド「ヴィラフォンテーヌ プレミア」を立ち上げ、ラグジュアリーホテルならではのサービスとこだわりの空間で、お客様に快適にお過ごしいただけるホテルを目指します。



33㎡の客室から173㎡のスイートルームまで、独立型シャワーブースを完備した全6タイプ、160室をご用意。全室リバービューの開放的な眺望、選び抜かれたこだわりの設えに囲まれるゆとりある客室をご提供します。

客室(リビング)



高級感溢れるホテルロビー



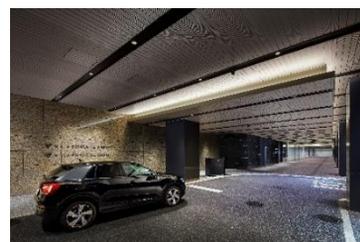
客室(ベッドルーム)



バスルーム(一例)



ラウンジ



VIPにも対応可能な車寄せ

ラグジュアリーホテルならではのサービスとこだわりの客室設備



イメージ

ドアマンによるホスピタリティあふれるお迎え



イメージ

コンシェルジュが滞在をサポート

- ・コンシェルジュサービス
- ・ドアマン・ベルスタッフがお出迎え
- ・独立型シャワーブース完備
- ・24時間ルームサービス
- ・宿泊者専用フィットネス ほか



WORLDHOTELS™
COLLECTION

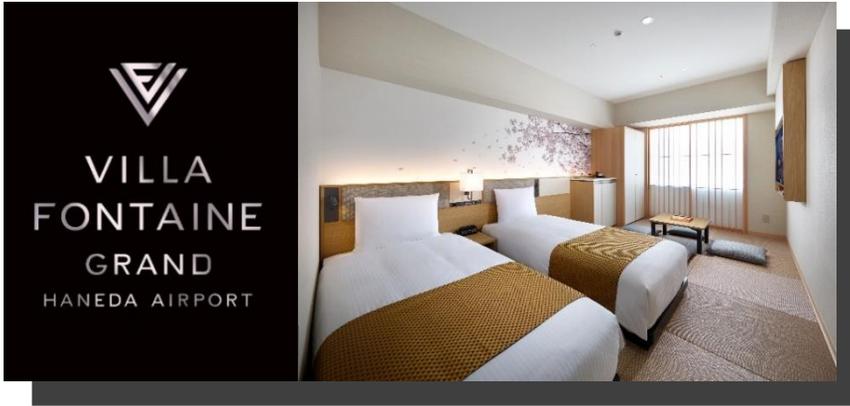
「WorldHotels™」は各ホテルの歴史・概念・個性を大切に50年以上の歴史をもつ独自性を大切にするホテルのためのホテルグループです。ヴィラフォンテーヌ プレミア 羽田空港は「WorldHotels」に加盟し、高水準のサービスと寛ぎの時間を提供いたします。

<https://www.worldhotels.com/>

◆「住友不動産 ホテル ヴィラフォンテーヌ グランド 羽田空港」

多様なニーズに対応する全12タイプ1,557室

旅行・出張・MICE等、あらゆるシーンに対応する充実の装備と機能性で上質な滞在をご提供するハイグレードホテル「ヴィラフォンテーヌ グランド」。対面フロントだけでなく、自動チェックイン機を導入するなど、ゲストのフローを最適化することで、快適な滞在を演出します。



客室(和洋室)

また、全室2名以上対応のダブルルーム、ツインルームに加え、3~4名様ご利用の客室、畳のある和洋室、車いす利用者にも対応可能なユニバーサルルームなどお客様の様々なニーズに応える全12タイプ、1,557室の客室をご用意しております。



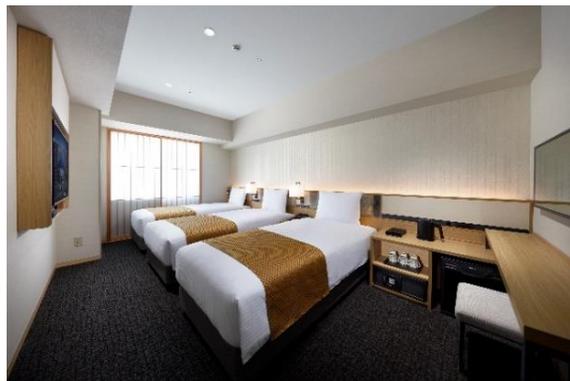
最大3,000名超/日のゲストに対応する大空間ロビー



自動チェックイン機



客室(ダブルルーム)



客室(スーペリアトリプル)



客室(スーペリアツイン)



「プレミア」グランド」共通エントランス

富士山・飛行機を望む約2,000㎡の空港直結の温浴施設

◆「泉天空の湯 羽田空港」

約2,000㎡の広さを誇る温浴施設内に、展望天然温泉を設置します。24時間国際拠点空港化に合わせ、早朝から深夜までホテル宿泊者はもちろん、空港利用者の癒しの空間としてご利用いただけます。



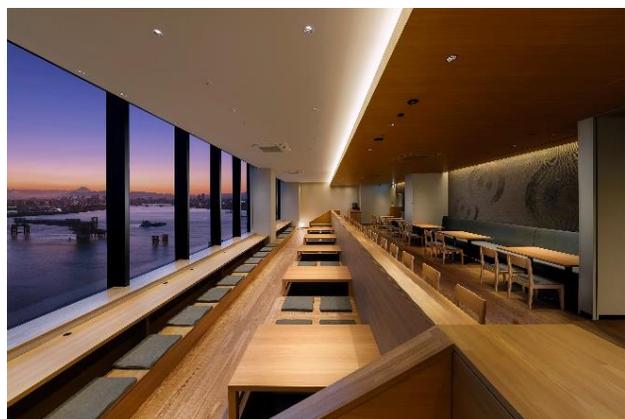
飛行機や夜景、晴れた日には富士山を望むことができる展望露天風呂

飛行機や富士山を眺めながら楽しめる展望天然温泉をはじめ、4種の内湯（炭酸泉、水風呂、ジェットバスなど）のほか、3種の岩盤浴や2種のサウナ（オートロウリュを備えたドライサウナ、漢方蒸しサウナ）、マッサージ、アカスリのサービス等の充実の設備と各種サービス、お風呂上りのグルメを楽しめるレストランを併設し、一日中癒しを体感できる温浴施設を提供いたします。

天然温泉は、この地でくみ上げた保湿・保温性に優れた「含よう素－ナトリウム－塩化物強温泉」で、美人の湯とも称される泉質をお楽しみいただけます。



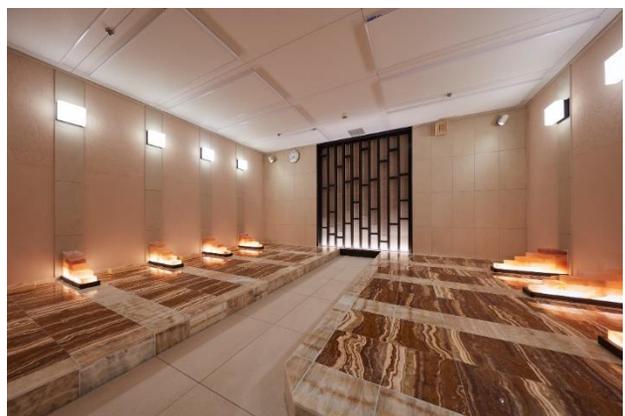
4種類の内湯からも羽田からの眺めを楽しめる



多摩川・富士山を望む併設のレストラン



発汗作用を促すドライサウナ



身体を芯から温める3種の岩盤浴

多彩な約30店舗、合計約1,600席のレストラン

◆ 約280席の大型レストランからフードコートまで多彩なニーズに対応

高級感を演出するホテル直営の6つのレストラン・カフェ・ラウンジのほか、併設する商業施設内にある広さ600㎡・約230席のフードコートやバラエティに富んだレストラン・軽飲食店と合わせて、30店舗をご用意しております。店舗によっては深夜まで営業しており、フライトのご予定に合わせてご利用いただけます。



イル・リストランテトーキョー



オールデイダイニング グランドエール



完成イメージ

商業施設内飲食店

羽田空港最大、約2,400㎡のMICE対応のイベントホール・会議室

◆「ベルサール羽田空港」

「ベルサール羽田空港」は、約1,000名まで収容可能な大型イベントホール(1,109㎡・天井高4.5m)と会議室・バンケット(10室)で、国際会議や学会、催事など空港直結MICE会場としてご利用可能です。



約1,000名まで収容可能な大型ホール



会議室は部屋を連結することで15パターンの利用可能

◆1,000㎡・天井高最大13mの吹き抜け空間「グランドホワイエ」

「グランドホワイエ」はイベントホール、会議室、バンケットとの一体利用も可能で、開放感のあるイベント会場として様々なニーズに幅広くご活用いただけます。



完成イメージ

約1,000㎡の吹き抜け空間「グランドホワイエ」



グランドホワイエ

【2023年1月開業予定】

日本の文化を発信する逸品にも出会える約60店舗のショッピングゾーン

◆「住友不動産 ショッピングシティ 羽田エアポートガーデン」



完成イメージ

旅行先へ”プラスワン”で持っていきたいアイテムが勢揃い
「HANEDA COLLECTION」

ショッピングゾーンでは、日本文化を感じられる銘産品の数々が揃う「ジャパンプロムナード」、服飾・雑貨等をお求めいただけるショップが並ぶ「羽田参道」、ご旅行に必要なものをお求めいただける「ドラッグストア」、「大型コンビニ」など、商業施設内には、海外からのお客様だけでなく、空港をご利用されるすべてのお客様に楽しんでいただける60店舗を取り揃えております。



完成イメージ

古き良き日本文化の銘産品が並ぶ
「ジャパンプロムナード」



完成イメージ

お土産から旅の必需品まで取り揃えた
「羽田参道」



完成イメージ

開放感のあるショッピングゾーン

羽田空港と日本各地をダイレクトに結ぶバスターミナル

◆「羽田エアポートガーデンバスターミナル」

羽田空港と日本各地を結び、アクセスを向上させる機能を担う全天候型のバスターミナル、羽田空港の離発着便から地方都市などへの乗り継ぎなど、新しい人の流れを創出します。また、雨の日も濡れずに乗車可能な室内待合施設は、快適な旅の出発をサポートするとともに、ショッピングゾーンにも隣接しており、待ち時間を利用したお買い物もお楽しみいただけます。



完成イメージ

バスターミナル待合施設



イメージ



イメージ

バスと観光地

「羽田エアポートガーデン」概要

計 画 名	羽田空港直結複合開発プロジェクト
街 区 名 称	羽田エアポートガーデン
所 在 地	東京都大田区羽田空港2丁目7
交 通	京急線「羽田空港第3ターミナル」駅直結徒歩1分 東京モノレール「羽田空港第3ターミナル」駅直結徒歩1分
敷 地 面 積	43,000㎡
延 床 面 積	91,500㎡
階 数	地上12階
主 な 用 途	ホテル(ラグジュアリーホテル:160室、ハイグレードホテル1,557室、おもてなしセンター) 温泉、商業施設、イベントホール、会議室・バンケット、バスターミナル 他
スケジュール	2018年4月土地借受・着工、2022年12月ホテル開業予定、2023年1月施設全面開業予定
事 業 者	羽田エアポート都市開発株式会社(住友不動産株式会社100%子会社)
運 営 者	住友不動産株式会社(上記事業者より一括マスターリース)
設 計・施 工	株式会社日建設計・西松建設株式会社

着工までの経緯

2016年 羽田空港跡地第2ゾーンの開発に係る民間
6月 事業者の選定において当社グループが選定

2018年 国から土地の貸付(定期借地50年)を受けて
4月 着工

開業延期を経て現在

2020年3月 竣工
2020年4月 開業延期

2022年12月 ホテル宿泊開始(予定)
2023年1月 『羽田エアポートガーデン』全面開業(予定)



羽田エアポートガーデン 施設外観

<本件に関する報道関係者お問い合わせ先>

住友不動産株式会社 広報室 鈴木 TEL:03-3346-1042

【ご参考】 周辺施設との連携 ～羽田空港を核とした戦略的な街づくり～

世界のハブ空港として存在感を高める羽田空港を中心に、新たな拠点形成と施設連携が進行しています。

① HANEDA INNOVATION CITY

ものづくり技術の国際競争力強化への貢献や地方創生を実現する「新産業創造・発信拠点」の形成に向け、大田区と民間事業者が公民連携によりまちづくりを進めている。研究開発ラボ、ライブホール等で構成。20年9月本格稼働、23年に先端医療研究センター等の全施設が開業予定。



出典：HANEDA INNOVATION CITY HPより(21年9月時点)

② キングスカイフロント

約40haのエリアに、70を超える研究機関や世界的企業が立地し、医師・研究者が集結。新産業を創出するイノベーションシティ。



出典：殿町キングスカイフロントHPより(21年1月時点)



③ ソラムナード 羽田緑地

羽田空港から飛び立つ飛行機を望み、自然あふれる多摩川が調和するロケーションを活かした展望テラスや休憩施設、多摩川に沿った散策路が整備されている。水辺に賑わいをもたらす取り組みや緑地を拡張する計画も進行中。



④ 多摩川スカイブリッジ

川崎市と東京都、一部国交省が共同で整備を進めており、令和4年3月12日に開通。長さは675m。羽田空港・殿町の連携を活性化する起爆剤として計画。新たなバス路線もR4年4月より運行を開始し、ビジネスでの利便性の向上が期待されています。



※東京都「多摩川スカイブリッジ」開通報道資料より

◇大田区羽田と川崎市殿町を結ぶ「多摩川スカイブリッジ」開通

多摩川スカイブリッジの開通に合わせ、HANEDA INNOVATION CITY(代表:羽田みらい開発株式会社)および羽田エアポートガーデン(代表:住友不動産商業マネジメント株式会社)、多摩川対岸のキングスカイフロント(代表:キングスカイフロントネットワーク協議会)の3拠点は、相互の連携を一層強化し、世界をリードする革新的なイノベーション創出と地域社会の持続的な発展に貢献することを目的に、開通日である2022年3月12日付けで新たに連携協定を締結しました。今後、相互に協力しながら、先進的・魅力的なエリアづくり、企業間連携の促進、観光復興、賑わいづくり等に取り組んでまいります。